

科目名 Class	入学年度 Admission Year	開講学年・学期 School Year, Semester	単位数 Credit	必・選	授業担当者 Instructor	実務 経験
日本語Ⅲ(J1)	～218	1・2年生・前期	2単位	選択	古川 幸子	
履修の前提条件		留学生を対象とする日本語講座です。日本語運用能力向上に意欲のある学生の受講を求めます。				
授業概要 (Course Outline)						
日本語を学び活用するうえで、学習者が陥りやすい誤用や不自然さを意識し見直しながら日本語の基礎力と応用力を身につける。						
授業を通して修得できる力 (Competency Goals)						
知識・理解の観点 Knowledge and Understanding	多文化・異文化に関する知識の理解 Multiple Culture / Different Culture					○
	人類の文化・社会と自然に関する知識の理解 Human Culture / Society / Nature					
汎用的技能の観点 Generic Skills	コミュニケーション・スキル Reading / Writing / Speaking / Listening					○
	数量的スキル Mathematics					
	情報リテラシー Information Literacy					○
	論理的思考力 Logical Thinking / Creative Thinking					○
	問題解決力 Problem Solving					○
態度・志向性の観点 Personal Qualities	建学の精神 University Founding Philosophy					○
	自己管理能力 Self-management					
	チームワーク Teamwork					
	リーダーシップ Leadership					
	倫理観 Ethical Sense					
	市民としての社会的責任 Social Responsibility					
生涯学習力 Lifelong Learning						
到達目標 (Objectives)						
日本の大学で学ぶ上で必要な日本語運用能力、特に口頭発表の技術を高め、円滑なコミュニケーションができるようになることを目標とします。また、日本の文化や習慣、価値観などに対して、グループで調べたり話し合ったりして、日本社会について深く理解できるようになることがこの講座の目標です。						
事前学習の内容	次の学習内容の言葉調べなど、各講指示します。他に、JLPT対策プリントなど。					
事後学習の内容	講義内容の復習、小テストのための復習など。					
能動的学習【アクティブラーニング】の内容 (Active Learning)						
各トピックに対して、グループで資料を調べたり、ディスカッションしたりして、意見をまとめ、発表します。発表原稿を作成し、事前に必ず提出してください。						
教員との連絡方法・オフィスアワー (Office Hour)						
連絡、問い合わせの方法は、授業の1回目でお伝えします。週に1回しか大学に来ませんが、いつでも連絡できるようにします。						
その他 (Others)・外部試験との関連・学習の確認(ポートフォリオの作成と提出)について						
外部試験:日本語能力試験(JLPT)を受験してください。必須ではありませんが、授業で能力試験対策練習を行うので、受験を強く勧めます。今年は、第1回7月2日(申込4月末まで)第2回12月3日(申込9月末まで)です。 学習の確認:ポートフォリオシート「科目別履修確認チェック表」に必要事項を記入し最終講義時に提出して下さい。						

授業計画 (Course Schedule)			
テーマ Theme			
第1回	オリエンテーション:授業方針説明、受講上の注意、日本語力チェックテスト		
第2回	助詞①		
第3回	助詞②		
第4回	自他動詞①		
第5回	自他動詞②		
第6回	呼応		
第7回	言葉の形の使い分け		
第8回	文末表現の調整		
第9回	接続詞		
第10回	書き言葉と話し言葉		
第11回	辞書の危険性 言葉の選び方		
第12回	専門用語の選び方		
第13回	カタカナ語		
第14回	読み手への配慮		
第15回	定期試験		
第16回	後期学習のまとめと反省		
教科書 (Textbooks)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
学生のためのここが大切文章表現のルー	石黒圭 筒井千絵 赤木浩文・坂本まり子	スリーエーネットワーク	
参考文献 (Reference Books)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
必要に応じて指示します。			
成績評価方法 (Grading Criteria / Method of Evaluation)			
平常点(授業中のパフォーマンス、態度、HW提出状況など)45%、定期試験40%、小テスト15%で、評価します。			